



平成20年2月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年7月4日

上場会社名 株式会社 ローソン

(コード番号：2651 東証・大証第一部)

(URL <http://www.lawson.co.jp/company/ir/index.html>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

新浪 剛

責任者役職・氏名 執行役員財務経理ステーションディレクター

森本 憲治

TEL：(03)5435-2773

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
税金費用の計算等については、一部簡便的な方法を採用しております。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無
連結 (新規) 一社 (除外) 一社 持分法 (新規) 1社 (除外) 一社

2. 平成20年2月期第1四半期財務・業績の概況（平成19年3月1日～平成19年5月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	営業総収入		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年2月期第1四半期	73,567	6.7	10,664	△0.2	10,628	△2.7
19年2月期第1四半期	68,978	3.6	10,682	△15.6	10,919	△12.9
(参考) 19年2月期	283,053	5.6	44,513	1.5	44,646	1.6

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
20年2月期第1四半期	4,026	△20.2	38	56	38	54
19年2月期第1四半期	5,045	△18.0	48	80	48	78
(参考) 19年2月期	20,983	△4.7	201	50	201	40

(注)営業総収入、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期（平成19年3月1日～平成19年5月31日までの3ヶ月間）におけるわが国経済は、好調な企業部門に加え、個人消費も回復傾向にあり、平成19年1～3月のGDPが実質・名目ともプラスとなり、景気は緩やかに拡大を続けております。また地域別に見ると、関東、中部、近畿と比較し、地方経済の景気回復は厳しく、二極化の状況が続きました。

平成19年3月から5月の3ヶ月間における、当社グループの状況につきましては、マクロ経済環境の影響もあり、3大都市圏を中心に都市部での業績が堅調であった一方、地方においては厳しい業績となりました。またこれまでの従来型コンビニエンスストアの大量出店による同質化競争に加え、ドラッグストアやスーパーマーケットといった異業種との競争が影響し、既存店の客数は前年同期比と比べてマイナスに終わりました。以上の結果、第1四半期の既存店売上高は、前年同期比99.4%という結果に終わりました。

商品戦略につきましては、今まで来店頻度の少なかった女性や中高年齢層のお客様に来店していただくために、「オクラとめかぶのネバネバ丼」や「30品目のバランス弁当」といった健康志向の食材を使用した商品開発を行い、それにあわせ「春のネバネバ王国」、「はちみつの力」、「色を食べよう」といった健康志向のキャンペーンを中心に推進してまいりました。

店舗運営につきましては、客層拡大による客数アップを目的として、店舗の属する「マチ（地域）」のお客様に合った品揃えの実現を目指し、“個店カルテ（個店経営情報分析）”の活用徹底に努めてまいりました。また、フランチャイジー（FC）店舗における発注精度の向上を目標に、店舗での仮説発注をサポートするスーパーバイザー（店舗指導員）による店舗活動支援をより一層強化してまいりました。

店舗開発につきましては、平成19年5月末現在、基幹フォーマットである「ローソン」が8,399店舗に達したほか、客層拡大を目指した健康志向フォーマット「ナチュラルローソン」は107店舗、シニア・主婦をターゲットとした「ミニスーパー+コンビニエンスストア」というコンセプトで生鮮品の取り扱いに特徴を持つ「ローソンスストア100」は70店舗となりました。なお、マチのお客様に合わせた店舗作りを強化し、シニアや女性を中心とした客層拡大を目指すため、基幹フォーマット「ローソン」に商品面や店舗レイアウト面で新たなコンセプトを導入した「ローソンプラス」を立地・客層に合わせて本格展開を開始しております。（「ローソンプラス」の店舗数につきましては、「ローソン」店舗数の8,399店舗に含んでおります。）

【商品群別売上状況（チェーン全店）】

商品群別	前第1四半期 (平18. 3. 1~18. 5. 31)		当第1四半期 (平19. 3. 1~19. 5. 31)		前年 同期比
	売上高	構成比率	売上高	構成比率	
	百万円	%	百万円	%	%
加工食品	172,552	51.1	179,284	51.7	103.9
ファストフード	78,183	23.1	79,646	22.9	101.9
日配食品	38,096	11.3	39,818	11.5	104.5
非食品	49,157	14.5	48,099	13.9	97.8
合計	337,988	100.0	346,847	100.0	102.6

(注)上記には、ナチュラルローソン及びローソンスストア100の売上高を含んでおります。

【店舗開発の状況】

地域別店舗分布状況（平成19年5月31日現在）

地域別	店舗数	地域別	店舗数	地域別	店舗数	地域別	店舗数	地域別	店舗数
北海道	500	埼玉県	335	岐阜県	103	鳥取県	83	佐賀県	61
青森県	154	千葉県	284	静岡県	148	島根県	75	長崎県	80
岩手県	170	東京都	896	愛知県	326	岡山県	120	熊本県	91
宮城県	158	神奈川県	484	三重県	85	広島県	126	大分県	117
秋田県	139	新潟県	107	滋賀県	126	山口県	110	宮崎県	85
山形県	57	富山県	102	京都府	196	徳島県	108	鹿児島県	106
福島県	97	石川県	73	大阪府	840	香川県	99	沖縄県	131
茨城県	105	福井県	86	兵庫県	478	愛媛県	162	合計	8,576
栃木県	105	山梨県	62	奈良県	104	高知県	63	参考：上海市	285
群馬県	72	長野県	138	和歌山県	114	福岡県	315		

(注)1.上記には、ナチュラルローソンの107店舗、ローソンスストア100の70店舗を含んでおります。

2.持分法適用関連会社である上海華聯羅森有限公司については、同社の第1四半期決算日（平成19年3月31日）現在の店舗数を記載しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年2月期第1四半期	430,522	198,638	45.0	1,856 88
19年2月期第1四半期	408,621	188,521	45.2	1,806 04
(参考) 19年2月期	398,258	199,493	49.0	1,868 91

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年2月期第1四半期	46,625	△12,348	△5,202	104,622
19年2月期第1四半期	42,131	△19,293	4,449	87,728
(参考) 19年2月期	47,596	△31,754	△736	75,547

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比べ総資産は322億6千4百万円増加し、純資産は8億5千4百万円減少しました。この結果、自己資本比率は45.0%となりました。

（キャッシュ・フロー計算書）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を73億1千8百万円計上したことや、預り金の増加の影響などにより、466億2千5百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の満期償還による収入がありましたが、関係会社株式への出資や固定資産の取得などにより、123億4千8百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などにより52億2百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は前連結会計年度末と比べ290億7千5百万円増加し、1,046億2千2百万円となりました。

3. 平成20年2月期の連結業績予想（平成19年3月1日～平成20年2月29日）

平成20年2月期の連結業績予想につきましては、平成19年4月11日決算発表時の見通しを変えておりません。

(注)なお、上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により上記の業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

[参 考 資 料]

平成20年2月期 個別第1四半期財務・業績の概況（平成19年3月1日～平成19年5月31日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	営業総収入（チェーン全店売上高）				営業利益		経常利益	
	百万円		%		百万円	%	百万円	%
20年2月期第1四半期	66,173	(343,854)	5.7	(2.2)	10,331	△1.0	10,407	△2.4
19年2月期第1四半期	62,626	(336,574)	0.5	(△0.8)	10,437	△14.6	10,658	△12.4
19年2月期	256,023	(1,377,842)	3.2	(1.3)	44,373	1.3	44,526	2.0

	四半期（当期）純利益		1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
20年2月期第1四半期	4,174	△17.6	39	97	39	95
19年2月期第1四半期	5,068	△17.0	49	03	49	01
19年2月期	21,733	△4.3	208	70	208	60

(注)営業総収入、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年2月期第1四半期	420,711	199,192	47.3	1,906 62
19年2月期第1四半期	401,500	188,858	47.0	1,809 27
19年2月期	389,109	200,257	51.4	1,917 18

(3) 平成20年2月期の個別業績予想（平成19年3月1日～平成20年2月29日）

平成20年2月期の個別業績予想につきましては、平成19年4月11日決算発表時の見通しを変えておりません。

(注)なお、上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により上記の業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

第1四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 連結会計期間 (平成18年5月31日現在)		当第1四半期 連結会計期間 (平成19年5月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年2月28日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
現金及び預金	87,728		102,924		71,950	
加盟店貸勘定	10,713		12,971		11,710	
有価証券	32,988		19,990		19,592	
たな卸資産	1,675		2,063		1,788	
未収入金	15,132		19,647		26,002	
繰延税金資産	3,195		2,791		2,795	
その他	12,928		16,127		15,297	
貸倒引当金	△70		△103		△115	
流動資産合計	164,292	40.2	176,413	41.0	149,022	37.4
固定資産						
有形固定資産						
建物及び構築物	73,360		83,701		82,403	
工具器具備品	17,516		15,254		15,548	
土地	5,390		5,237		4,708	
その他	1,780		1,635		1,594	
有形固定資産合計	98,049	24.0	105,828	24.6	104,255	26.2
無形固定資産	16,946	4.1	17,452	4.0	15,890	4.0
投資その他の資産						
投資有価証券	2,631		5,791		2,569	
差入保証金	89,244		83,738		87,903	
繰延税金資産	11,161		11,582		11,551	
再評価に係る繰延税金資産	3,330		467		467	
その他	27,533		31,553		30,614	
貸倒引当金	△4,567		△2,306		△4,018	
投資その他の資産合計	129,333	31.7	130,827	30.4	129,089	32.4
固定資産合計	244,329	59.8	254,109	59.0	249,235	62.6
資産合計	408,621	100.0	430,522	100.0	398,258	100.0

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 連結会計期間 (平成18年5月31日現在)		当第1四半期 連結会計期間 (平成19年5月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年2月28日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
買掛金	72,338		74,224		64,999	
加盟店借勘定	3,518		2,356		2,757	
未払金	10,886		10,838		16,017	
未払法人税等	4,342		3,297		4,754	
預り金	67,590		79,692		48,754	
賞与引当金	1,455		1,364		2,626	
ポイント引当金	411		546		500	
その他	4,743		4,561		3,102	
流動負債合計	165,286	40.5	176,882	41.1	143,513	36.0
固定負債						
退職給付引当金	3,044		3,836		3,526	
役員退職慰労引当金	104		216		249	
預り保証金	51,101		48,410		49,325	
長期リース資産減損勘定	122		441		95	
その他	441		2,096		2,053	
固定負債合計	54,814	13.4	55,001	12.8	55,250	13.9
負債合計	220,100	53.9	231,883	53.9	198,764	49.9
(純資産の部)						
株主資本						
資本金	58,506	14.3	58,506	13.6	58,506	14.7
資本剰余金	42,271	10.3	42,249	9.8	42,253	10.6
利益剰余金	88,798	21.7	94,150	21.9	95,344	24.0
自己株式	△856	△0.1	△675	△0.2	△738	△0.2
株主資本合計	188,719	46.2	194,231	45.1	195,366	49.1
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	544	0.1	235	0.1	319	0.1
土地再評価差額金	△4,854	△1.2	△682	△0.2	△682	△0.2
為替換算調整勘定	114	0.0	128	0.0	134	0.0
評価・換算差額等合計	△4,195	△1.1	△318	△0.1	△227	△0.1
新株予約権	—	—	84	0.0	78	0.0
少数株主持分	3,997	1.0	4,641	1.1	4,276	1.1
純資産合計	188,521	46.1	198,638	46.1	199,493	50.1
負債純資産合計	408,621	100.0	430,522	100.0	398,258	100.0

第1四半期 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)		当第1四半期 連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年5月31日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年3月1日 至 平成19年2月28日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
営業収入	51,044	74.0	52,757	71.7	207,195	73.2
加盟店からの収入の対象となる加盟店売上高は次のとおりであります。						
前第1四半期	320,156百万円					
当第1四半期	326,196百万円					
前連結会計年度	1,311,479百万円					
直営店売上高との合計額は次のとおりであります。						
前第1四半期	337,988百万円					
当第1四半期	346,847百万円					
前連結会計年度	1,386,630百万円					
売上高	17,934	(100.0) 26.0	20,810	(100.0) 28.3	75,858	(100.0) 26.8
営業総収入	68,978	100.0	73,567	100.0	283,053	100.0
売上原価	12,946	(72.2)	15,078	(72.5)	55,370	(73.0)
売上総利益	(4,987)	(27.8)	(5,732)	(27.5)	(20,487)	(27.0)
営業総利益	56,032	81.2	58,489	79.5	227,682	80.4
販売費及び一般管理費	45,349	65.7	47,825	65.0	183,168	64.7
営業利益	10,682	15.5	10,664	14.5	44,513	15.7
営業外収益	431	0.6	369	0.5	1,679	0.6
営業外費用	194	0.3	405	0.6	1,546	0.5
経常利益	10,919	15.8	10,628	14.4	44,646	15.8
特別利益	293	0.5	1	0.0	1,288	0.4
特別損失	2,549	3.7	3,311	4.5	9,086	3.2
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	8,664	12.6	7,318	9.9	36,848	13.0
法人税等	3,426	5.0	3,048	4.1	15,389	5.4
少数株主利益	192	0.3	244	0.3	476	0.2
第1四半期(当期)純利益	5,045	7.3	4,026	5.5	20,983	7.4

第1四半期 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計			
平成19年2月28日 残高	58,506	42,253	95,344	△738	195,366	319	△682	134	△227	78	4,276	199,493
当四半期変動額												
剰余金の配当			△5,220		△5,220							△5,220
四半期純利益			4,026		4,026							4,026
自己株式の取得				△0	△0							△0
新株予約権の行使		△4		63	59							59
株主資本以外の項目の当四半期の変動額（純額）						△84		△6	△91	6	364	279
当四半期変動額 合計	—	△4	△1,194	63	△1,134	△84	—	△6	△91	6	364	△854
平成19年5月31日 残高	58,506	42,249	94,150	△675	194,231	235	△682	128	△318	84	4,641	198,638

第1四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年5月31日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ ・フロー計算書 (自 平成18年3月1日 至 平成19年2月28日)
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	8,664	7,318	36,848
減価償却費	4,977	5,241	21,348
退職給付引当金の増加額	227	309	710
固定資産除却損	760	189	2,880
減損損失	1,520	2,107	1,810
受取利息	△135	△187	△650
その他の収益・費用の非資金分(純額)	△1,746	△2,557	2,187
売上債権の減少額(△：増加額)	49	△1,261	△947
未収入金の減少額(△：増加額)	6,452	6,334	△4,397
仕入債務の増加額	9,270	8,824	1,170
未払金の増加額(△：減少額)	△2,550	△5,523	2,602
預り金の増加額	22,975	30,937	4,140
預り保証金の減少額	△234	△915	△2,010
その他の資産及び負債の増減額(純額)	1,184	134	△772
小計	51,415	50,952	64,919
利息の受取額	128	184	646
利息の支払額	△10	△6	△22
法人税等の支払額	△9,401	△4,504	△17,947
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,131	46,625	47,596
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出	△21,488	△12,978	△57,193
有価証券の償還による収入	8,150	11,000	61,850
関係会社株式の取得による支出	—	△3,869	△335
有形固定資産の取得による支出	△5,260	△7,250	△28,759
無形固定資産の取得による支出	△966	△2,713	△4,450
その他(純額)	271	3,461	△2,865
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,293	△12,348	△31,754
財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の処分による収入	9,020	—	9,020
配当金の支払額	△4,602	△5,220	△9,822
その他	32	18	64
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,449	△5,202	△736
現金及び現金同等物の増加額	27,287	29,075	15,106
現金及び現金同等物の期首残高	60,440	75,547	60,440
現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	87,728	104,622	75,547

(重要な後発事象)

当社は、平成19年5月11日開催の取締役会において、株式会社ローソンチケット（コード番号：2416ジャスダック証券取引所、以下「対象者」といいます。）の株式に対する公開買付け（以下、「本公開買付け」といいます。）の開始を決議し、平成19年5月14日から当該公開買付けを実施しておりましたが、平成19年6月12日をもって終了いたしました。

1. 買付け等の目的

当社は、対象者の発行済株式のうち、楽天株式会社の所有する対象者株式9,800株（対象者の発行済株式総数に対する所有株式の割合約17.8%）に係る株券を買付けることを主たる目的として、本公開買付けを実施いたしました。

2. 本公開買付け等の概要

- (1) 対象者の名称 株式会社ローソンチケット
- (2) 買付け等に係る株券等の種類 普通株式
- (3) 買付け予定の株券等の数

株券等種類	①株式に換算した買付け予定数	②株式に換算した超過予定数
株 券	9,800株	—株
合 計	9,800株	—株

(4) 買付け等の期間 平成19年5月14日（月曜日）から平成19年6月12日（火曜日）まで（22営業日）

(5) 買付け等の価格 普通株式1株につき金140,000円

3. 本公開買付け等の結果

(1) 応募の状況

株券等種類	株式に換算した買付け予定数	株式に換算した超過予定数	株式に換算した応募数	株式に換算した買付け数
株 券	9,800株	—株	13,402株	13,402株
合 計	9,800株	—株	13,402株	13,402株

(2) 公開買付けの成否

応募株券等の数が買付け予定数（9,800株）を超えたため、公開買付け開始公告及び公開買付け届出書に記載のとおり、応募株券等の全部の買付けを行いました。

(3) 買付け等を行った後における株券等所有割合

買付け等前における公開買付け者の所有株券等に係る議決権の数	30,707個	(買付け等前における株券等所有割合) 55.83%
買付け等後における公開買付け者の所有株券等に係る議決権の数	41,491個	(買付け等後における株券等所有割合) 75.44%
対象者の総株主の議決権の数	55,000個	—

(注1) 「対象者の総株主の議決権の数」は、対象者が平成19年5月23日に提出した第15期有価証券報告書に記載された平成19年2月28日現在の総株主の議決権の数です。

(注2) 「買付け等前における公開買付け者の所有株券等に係る議決権の数」及び「買付け等後における公開買付け者の所有株券等に係る議決権の数」には、特別関係者の所有株券等にかかる議決権の数が含まれており、「買付け等前における株券等所有割合」及び「買付け等後における株券等所有割合」の計算においても考慮されております。

(注3) 「買付け等前における株券等所有割合」及び「買付け等後における株券等所有割合」については、小数点以下第3位を四捨五入しています。

(4) あん分比例方式により買付け等を行う場合の計算

該当事項はありません。

(5) 買付け等に要した資金

金1,876百万円